

2025年3月期

第3四半期決算補足資料



HYOJITO

表示灯株式会社

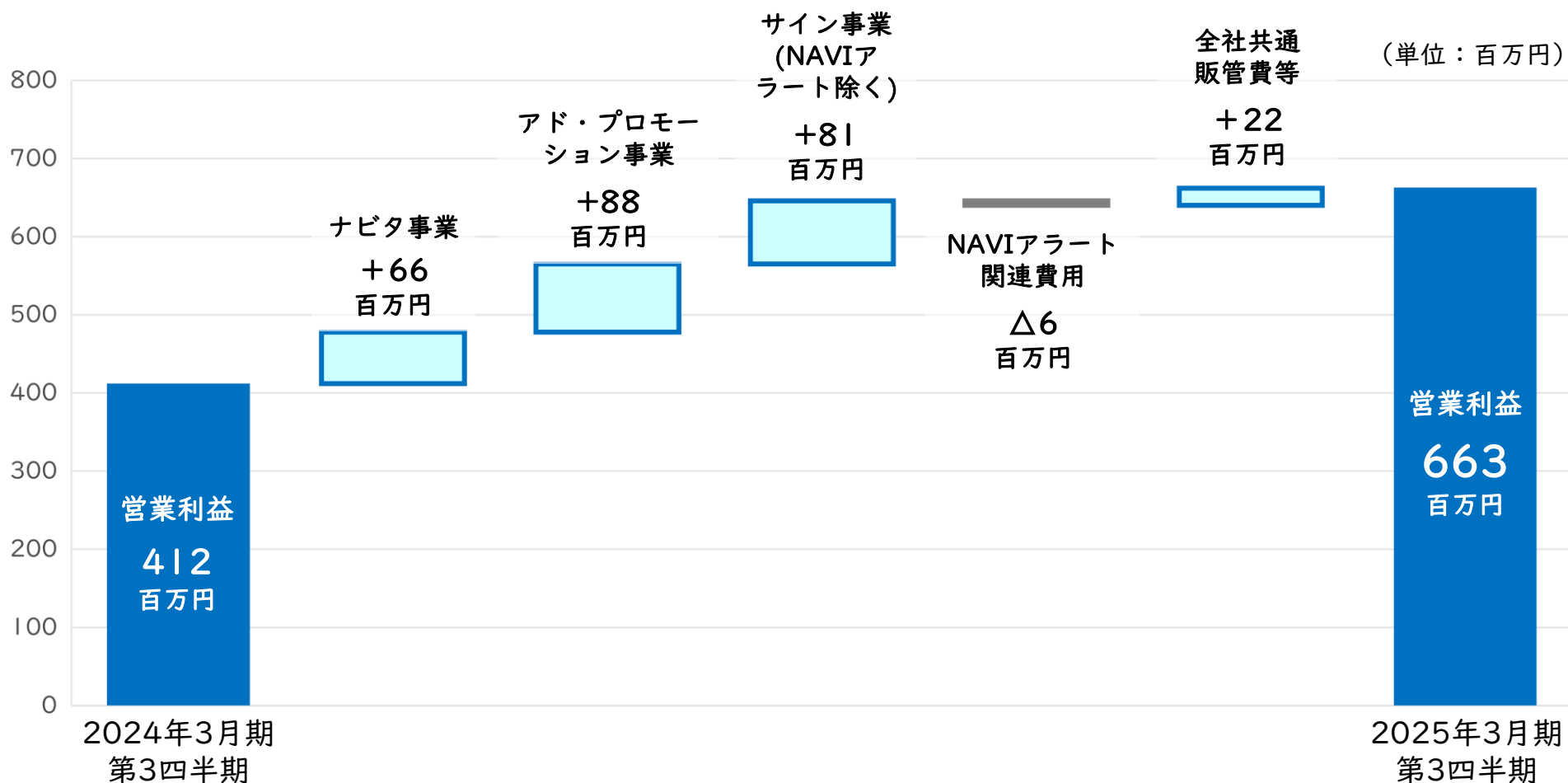
証券コード: 7368

(単位：百万円)	2025年3月期				2024年3月期 3Q累計	対前年比	通期計画 2024.5.15公表	進捗率
	1Q期間	2Q期間	3Q期間	3Q累計				
売上収益	2,350	2,454	2,496	7,301	7,354	99.3%	10,454	69.8%
営業利益	184	227	250	663	412	160.8%	785	84.5%
営業利益率	7.9%	9.3%	10.1%	9.1%	5.6%	+3.5pt	7.5%	—
経常利益	197	240	262	700	455	153.8%	835	83.8%
四半期純利益	128	156	172	457	286	159.5%	562	81.3%

- ▶ ナビタ事業、アド・プロモーション事業は増収となったものの、サイン事業の低迷が全社売上収益を押し下げた要因。
- ▶ サイン事業は大型案件剥落に加え、鉄道各社の設備投資の水準がコロナ禍前まで回復していない事等を要因として受注苦戦。
- ▶ 利益については全社的な原価抑制により売上総利益率が改善、大幅増益。
 ※ ① 利益性を重視した戦略的な設備投資の実施（ナビタ事業に係る減価償却費減少）
 ② 利益率の高いデジタルサイネージ関連のシステムやサービスの販売が拡大
 ③ 広告納金の一部減少
- ▶ 通期計画については、下期において営業人員増強、報奨金体系の見直しによる販管費の増加を見込んでおり、期初計画を据え置く。

02

営業利益の増減要因分析（対前年同期比）



🔍 全事業堅調に伸長したこと、及び売上原価低減等により、『NAVIアラート』関連の費用を吸収し増益。『NAVIアラート』を除いたサイン事業は3Q対比で赤字幅縮小。

03 | (セグメント別) 売上収益・営業利益

ナビタ事業

売上収益	6,061 百万円	(前期) 6,005 百万円	(対前年比) 100.9%
------	-----------	----------------	---------------

営業利益	930 百万円	(前期) 864 百万円	(対前年比) 107.7%
------	---------	--------------	---------------

アド・プロモーション事業

売上収益	540 百万円	(前期) 443 百万円	(対前年比) 122.0%
------	---------	--------------	---------------

営業利益	116 百万円	(前期) 28 百万円	(対前年比) 407.6%
------	---------	-------------	---------------

サイン事業

売上収益	699 百万円	(前期) 906 百万円	(対前年比) 77.1%
------	---------	--------------	--------------

営業利益	△158 百万円	(前期) △232 百万円	(対前年比) ー%
------	----------	---------------	-----------

- 🔍 (ナビタ) ステーションナビタは伸び悩むも、メディカル・神社/寺院ナビタが順調に推移。
(アド・プロ) 免税店検索サイト「TAXFREESHOPS.JP」の拡大。
(サイン) 前期計上の大型案件が剥落。一方、利益は防災ソリューション『NAVIアラート』の先行投資が一巡したこともあり赤字幅縮小。

04 | ナビタ事業 セグメント内の売上収益

ナビタ事業合計

売上収益	6,061 百万円	(前期) 6,005 百万円	(対前年比) 100.9%
------	-----------	----------------	---------------

ステーションナビタ (主に鉄道事業者)

売上収益	2,708 百万円	(前期) 2,757 百万円	(対前年比) 98.2%
------	-----------	----------------	--------------

シティナビタ (自治体・病院)

売上収益	3,069 百万円	(前期) 2,962 百万円	(対前年比) 103.6%
------	-----------	----------------	---------------

公共ナビタ (警察関連施設)

売上収益	284 百万円	(前期) 284 百万円	(対前年比) 99.7%
------	---------	--------------	--------------

🔍 ステーションナビタが前年を下回るも、シティナビタが順調に推移。

05

(セグメント別) ナビタ事業 数値データ

合計 4,069 設置



06

2025年3月期第3四半期 貸借対照表サマリー

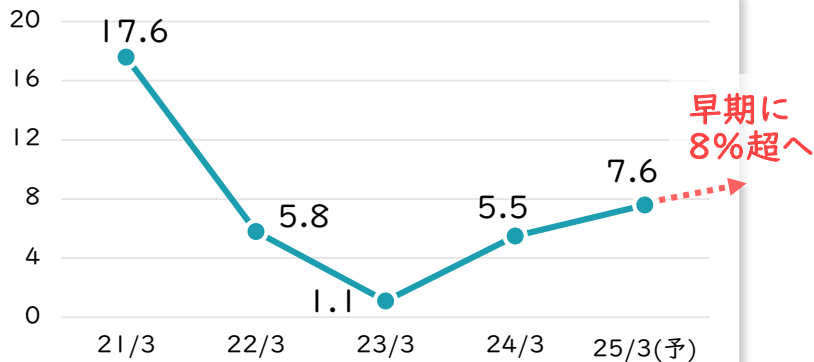
(単位：百万円)

	2024年3月期末	2025年3月期3Q末	前期末比 増減額
流動資産	8,692	8,824	+ 132
現金及び預金	6,966	7,434	+ 468
売掛金及び契約資産	1,046	547	△ 499
前払費用	440	546	+ 106
固定資産	5,257	5,165	△ 92
資産合計	13,950	13,990	+ 40
負債合計	6,530	6,392	△ 137
純資産合計	7,419	7,597	+ 177
自己資本比率	53.2%	54.3%	+ 1.1pt

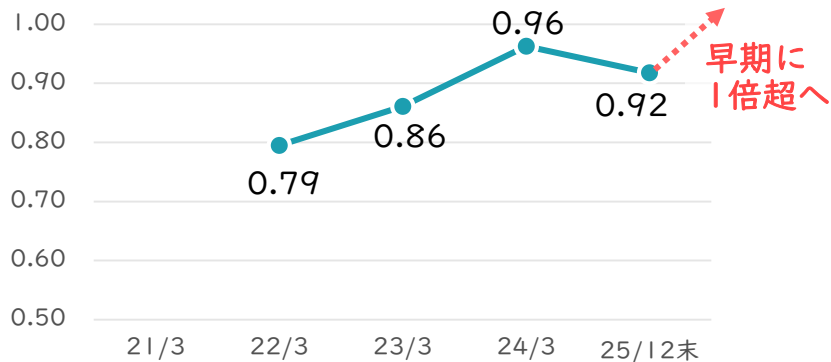
🔍 自己資本比率は54.3%と1.1ポイント増加。

ROE・PBRの向上へ

ROE (%)



PBR (倍)



既存事業（ナビタ事業）における収益向上

- ✓ 既存媒体のデジタルサイネージ化やリニューアル、WEBとの連動等による媒体価値向上
- ✓ デジタルサイネージ化による多言語化、動画による情報量の拡充
- ✓ ロケーションオーナーとの納金交渉によるコスト削減

資本効率向上

- ✓ 媒体価値向上を目的とした設備投資
- ✓ M&Aの推進（シナジー効果を考慮した投資判断）

株主還元

- ✓ 安定配当を基本方針としつつ、利益水準の向上を図り、将来的な配当水準を検討

08 | TOPICS① 千葉県四街道市役所への番号案内システム設置

四街道市役所新庁舎開庁に合わせて、番号案内システム※を提供。本システムの導入により、1階フロアのうち、窓口サービス課、国保年金課、高齢者支援課、障がい者支援課の受付、2階フロアの課税課の受付をスムーズに行えるようになり、市民の皆様の利便性向上に大きく貢献。

※窓口の混雑緩和と待ち時間の削減を目的とした番号案内表示システム

◆ 四街道市役所新庁舎内に設置された番号案内システム



発券機



四街道市役所新庁舎内

09 | TOPICS② 靖國神社・大阪城豊國神社へのナビタ設置

神社や寺院の敷地内に設置される、日本古来の伝統文化や作法、由緒等を伝えるナビタ。設置された場所の由来や境内案内を多言語で解説を掲載。また、周辺の街区案内、公共施設情報、災害時の避難場所も掲載。

参拝者には飲食店や観光情報、土産店や文化施設などの情報提供もすることができ、にぎわい醸成の核にもなる媒体。



靖國神社（東京都）



豊國神社（大阪府）

Appendix



I | 会社概要

社名	表示灯株式会社
創立	1967年(昭和42年) 2月 21日
本店	愛知県名古屋市中村区名駅4-2-11 ナビタ名灯ビル
資本金	9億2,376万1,400円
従業員	447名 (2024年3月末時点)
役員	代表取締役社長 徳毛 孝裕 代表取締役副社長 永井 東一 取締役会長 吉田 大士 取締役相談役 栗本 肇 社外取締役 高岡 次郎、白木 和夫、那須 國宏 監査役 橋本 幸夫 (常勤) 田嶋 好博 (社外) 大隈 圀彦 (社外)
事業拠店	名古屋本社 愛知県名古屋市中村区名駅4-2-11 ナビタ名灯ビル 東京本社 東京都港区南青山5-12-22 ナビタ東灯ビル 札幌支社、盛岡営業所、仙台支社、東京支社、関東支社、横浜営業所、新潟支店、金沢支店、長野営業所、静岡支店、名古屋支社、京都営業所、大阪支社、広島支店、四国支店、福岡支社

Ⅱ 表示灯のあゆみ

Since 1967年 日本交通表示灯株式会社（現表示灯）創立

名古屋鉄道上飯田駅に現ナビタの1号機が設置

～出発点は、バス停の周辺案内図～

表示灯は現在のナビタの原型であるバス停標識、道を示す灯としての「広告つき案内地図」から出発。

みなさまに支えられ、社会の公器となるべく日本全国3,600か所超（2024年3月31日現在）にリアルな情報発信媒体である「ナビタ」の展開・設置を行い、地域社会や来訪者にとって有益な情報を提供。

- 1971年 日本国有鉄道（現JR）にナビタ設置開始
- 2005年 色弱者に優しい色覚バリアフリー化がスタート
- 2010年 名古屋市天白区役所に自治体シティナビタ1号機設置
- 2012年 名古屋市中村区にナビタ名灯ビル竣工（名古屋本社）
- 2021年 東京証券取引所市場第二部上場（現 スタンダード市場）



III | 表示灯の強み



広告付き周辺案内地図の
領域では
シェアトップクラス

独自の
ニッチ
トップ戦略

ナビタ設置先は
JRをはじめとする
**全国の鉄道会社・
自治体・病院等**



圧倒的シェア
による
高い参入障壁

重厚・強固な
顧客基盤

80%
↑

主要駅※の約**82%**、
全国の市/区の約**88%**にナビタ設置

※乗降者数3万人以上/日の駅

IV | ビジネスモデル (ナビタ事業)



V | サステナビリティへの取り組み

令和6年能登半島地震の復興支援として、石川県が開始した消費活動を通じた応援機運を高める『能登のために、石川のために 応援消費おねがいプロジェクト』に賛同。鉄道駅・自治体等に設置されている周辺案内地図「ナビタ」で被災地域の応援消費を呼びかけるPR動画を放映。



表示灯は石川県を応援しています



免責事項

本資料において、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来の見通しに関する記述になります。こうした記述は、作成時において当社が入手している情報に基づき判断しているため、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の業績は、環境の変化などにより、こうした将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

なお、資料中の数値については、端数処理の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。